



ALKOOMI

ALKOOMI (アルクーミ)

ワイナリー紹介

[オーナー：サンディ&ロブ・ヘイレット]

[ワインメーカー：アンドリュー・チェリー]

アボリジニ言語で「我らが選びし地」を意味するアルクーミの畠のある地区は、ボルドーと気候が似ており、1971年マーヴィ・ジュディ・ラング夫妻はカベルネ・ソーヴィニヨンを主体にわずかなシラーズとマルベックを植樹しました。1976年に最初のワインが出来て以来1980年代、1990年代とワイン畠を拡大。その結果、現在アルクーミは、西オーストラリア地区で最も大きな家族経営のワイナリーの一つとなりました。1977年カベルネ・ソーヴィニヨンが、西オーストラリアで生産された最も優れた赤ワインの一つとして広く注目されたことにより名声は確立され、同時にこのワインが非常に若い樹から収穫されたブドウで作られた事も注目されました。2010年7月1日にラング夫妻の娘であるサンディと彼女の夫のロッドが、高品質なブドウの栽培とワインメイキングの伝統を守り続ける使命を受け、オーナーとして後を継ぎました。アルクーミのロゴマークはグラスツリーと呼ばれる樹木で、人間の背丈まで樹が伸びるのに百数十年の年月を有します。ブドウ畠が背の高いグラスツリーに囲まれていることにより、潮風からブドウを守るために重要な役割を果たしています。

2021 Shiraz (シラーズ)

産地	:西オーストラリア州 グレートサザン フランクランドリヴァー
味わいタイプ	:フルボディ
ブドウ品種	:シラーズ92%、マルベック5%、ヴィオニエ3%
樽熟成	:14ヶ月(フレンチオーク)
アルコール度数	:14.5%
参考小売価格	:¥2,908 (税別)

ワインの特徴

西オーストラリア州南部、フランクランドリヴァー地区にある小さな6区画の自社畠のシラーズを使用。晩熟型の白ブドウであるヴィオニエはシラーズと同じ日に収穫することができました。ヴィオニエをプレスしてフリー・ランジュースを抜いた後、果皮を戻してシラーズと混醸し、発酵しています。その内の1区画はフランスの北部ローヌ地方で伝統的に行われているように、シラーズとヴィオニエを混醸し発酵しました。発酵後はフレンチオークで14ヶ月間熟成しています。エレガントで繊細なワインとなっています。

味わい

輝きのある深紅色。ブラックベリーとの風味と共にミルクチョコレートのような風味も広がります。スパイシーな味わいでジューシーな余韻を残します。



ファームストン株式会社 〒143-0015 東京都大田区大森西5-27-4
TEL.03-3761-5354 FAX.03-3761-5468